

アイデア一覧
<p>どこかに残っているのなら、幼い頃に亡き父と行った旧水族館のフロア写真が見たいです。</p> <p>入り口のゾウガメ、天井から吊るされたクジラの骨格、ドーム型の天井(朧げな記憶なので違うかも)の博物館の様な貝殻の標本室…</p> <p>もう50年近く前の記憶の中にしかない景色です。</p> <p>今では水族館自体もすっかり変わってしまったので確かめようもなく、でも、もしもいま一度見られるのならば堪らなく見たいのです。</p>
ミニチュア
<p>仮想空間に須磨海浜水族園を再現し</p> <p>訪問できるようなものがあれば</p> <p>今の水族園がなくなってしまうても、いつでも当時を思い出すことができます。</p> <p>例えば、壁をクリックしたら水族園の歴史を見ることができるとか</p> <p>生き物たちの動画が再生されるとか</p> <p>そういった空間があれば面白いなと思いました。</p>
<p>グーグルマップのように、現在の水族園の場所ごとに見れる360°Cの景色をそれぞれに残して欲しい。</p>
一番大きい水槽
建物のミニチュア
<p>施設内のいろんなところの写真があるとうれしいです。</p> <p>市で残っているものはもちろん、公募するのもいいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大水槽のポスター ・VRでスマスイを体験 ・正規ルートを1m進むごとに写真を撮り <p>ストリートビューの様なナニカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大水槽、ラッコ館、アマゾン館、屋上のふれあい広場等のミニチュア
<p>スマスイで撮った写真をたくさんの人から集めて、写真でリニューアル前のスマスイの絵にする(正面玄関、などわかりやすい場所を再現)</p>
<p>昔の須磨水族館、今の須磨水族園の建物の精巧なミニチュアを内部も精巧に作って、エントランス、タッチプールなどスイッチを押すとモニターに当時の映像が映し出されるような仕組みを作ると懐かしむこともできるし、記録として残せるのではないのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・須磨水族館の建物と内部の生き物など建物の歴史と内部生き物の歴史をミニチュアで再現 ・開園初日の来園者に須磨水族館との思い出を語ってもらう(展示) ・過去のスタッフ全員の思い出を語ってもらい展示 ・市民にスマスイでの思い出を募集し展示(初デートとか、求婚とか、)
<p>どの場所も思い出がいっぱいあるので</p> <p>VRでいつまでもスマスイを残して欲しい</p> <p>軍艦島のGoogleストリートビューのような探索出来るような物でも</p>
<p>VRで360° 残して欲しい。小学校～専門学校まで、大切な友達みんなと行った場所です(*^^*)♪</p>
<p>現存施設の一部の完全保存。(場所も移動しない)</p>
<p>Googleマップのように仮想地図内を移動するとその地図内を360° 自由なアングルで園内を見れるような物を作って欲しい。</p> <p>その際、動物のいる場所では、その動物の動画なんかが見れると嬉しい。</p>
<p>震災時の対応、水族館の生い立ちや発展の軌跡</p>
<p>須磨水族館の建設から解体、新しい水族館の建設までの歴史を3Dマッピングで投影する。例えば広島市の平和記念公園の原爆投下当時を再現している所のようなイメージ</p>
<p>VRで追体験ができる映像</p>
<p>水族園をただ解体するだけでなく、使用していた水槽や建物を使ってオブジェ等を作ってほしい。物質的な思い出も残してほしい。</p> <p>取り壊す水族園で使用していたものを再利用して、新しい水族館の一部に生まれ変わらせる。</p> <p>エコだしアーカイブ化としてもストーリーがあつていいと思う。</p>
DVD の制作 発売。
「水族館」呼称初を残したい。
<p>1点提案させていただきます。</p> <p>ウェブサイト上に現在の須磨海浜水族園のVR動画を設置し、建て替え前の様子を仮想体験できるようにする。</p> <p>メリットとしては、ただ平面のデータとして残すよりも視覚的に伝わりやすく、子供たちからしても動的なものの方が受け入れられやすいこと、また自宅から手軽に場所を選ばずパソコン・スマートフォン・タブレットでアクセスできること。</p> <p>デメリットとしては普及率が高くなったとはいえ実行可能な端末をお持ちでない方、もっていても操作習得が困難な場合は閲覧できないこと。</p> <p>提案は以上となります。</p> <p>ご一考よろしくお願いたします。</p>
<p>以前の水族館時代に展示されていたクジラの骨格標本を復活させて欲しい。</p>
<p>記録ができない/記録を拒むような、現代演劇の記録について研究しているところです。今回はネットでニュースをみて、私が考えているものと似ているかもしれない、と思いアンケート回答しています。</p> <p>私はいま、言葉によるアーカイブの力を考えています。</p> <p>スマスイでの誰かの思い出や記憶が文章で記録されて、それを後世(大袈裟かもしれませんが)の人が読むとする。後世の人はスマスイと、時間的にも物質的にも離れた位置にあるけれど、そうやって隔たっているからこそ新鮮な気持ちで昔の(いまの私たちにとっては現在の)スマスイの実体を感じることができるのではないかと、思います。だからこそ、スマスイでの何気ない日々の記憶を言葉で蓄積することによって、(それは常連のお客さんかもしれないし飼育員さんかもしれないけれど)記録になるのではないかと、思います。</p>
<p>VRが過去を遺すのに最適な技術です。水族園に限らず3Dデータを撮っておきましょう。</p>
VRでバーチャル須磨水族園を再現
建物のミニチュアを残して欲しい
閉園後でも、大水槽やアマゾン館、イルカライブをVRで楽しめる様にして欲しいです

アイデア一覧
<p>・後世に残すには写真だけでなく、映像があったほうがよりわかりやすく鮮明だと思います。YOUTUBEなどで公開してはどうでしょうか。VRなども面白いと思いますが、最新技術はすぐに陳腐化しますし、データの互換性が変わって時代を経ると見れなくなることを危惧します。</p> <p>・ネットに掲載されたものはなくなりやすいので、記録誌など紙面として残すことも希望します。結果的には紙にしたほうが長く残ると思います。</p>
<p>写真集のような物を作り各区の図書館や学校の図書室に。 いつでも閲覧でき、知らない世代にも見る機会を作れる。</p>
<p>図面や園内の様子などデジタル化できるものはデータとして保存。 形あるものとして恒久的に残す場合はどうしても陳腐化が避けられないので、それなら例えばブロック（レゴ、ナノブロック等）やペーパークラフトなど、今スマスイを思う人それぞれが自らの手で触って手元に置いておけるような、少し遊び心のあるものがよい。</p>
<p>公式サイトに歴史の記憶ページを追加</p>
<p>水槽のガラスを何かに再利用する</p>
<p>水族園の建物を再現したプラモデル</p>
<p>現在の建物の特徴的な部分（本館のガラス格子模様や屋根等）をイメージさせるデザインを新水族館建物の一部に取り入れる 解体した建物の資材の一部を飾る</p>
<p>本館の三角屋根は特徴的なので形に残したい。例えばペーパークラフトにすると、スマスイの閉鎖イベントの際にも配布できるのではないかな。 また、施設のミニチュアもいいと思うが、遊び心のあるものにしたい。例えばレゴを使ったミニチュアを展示したり、各個人が家で楽しめるようにプラモデルなどのおもちゃにすると面白いのでは。</p>
<p>水族園の建物をペーパークラフト化して、その展開図をホームページ上で無料公開してもらえると嬉しいです。思い出いっぱいのスマスイを、誰もが家で作って楽しんだり、懐かしんだりすることができます。ぜひ親子で作りたいです。 JRのホームページでは電車や駅舎の展開図が、防衛省のホームページでは飛行機や船の展開図が無料公開されています。ご参考まで。</p>
<p>全部取り壊すのではなく、今の姿が思い出せるような場所をつくってほしい</p>
<p>壊した建物の残骸を使ってシャチのオブジェ作るとかどうでしょうか？ ハーバーランドの鯉みたいなものです。</p>
<p>須磨水族館は日本の水族館のさきがけとして、誕生しました。 その姿を消してしまうのはもったいないので、一部だけでも、新しい水族館の中に残してほしい。 いいアイデアは浮かばないのでプロに考えてほしい。</p>
<p>須磨水族園の話をイヤホンで説明してくれる仕組みがあれば嬉しいです。例えば、新しい水槽前でボタンを押すと「当時ここにはこんな生き物がいました」とイヤホンから流れる。そこにパネルがあれば思い出に浸れます。</p>
<p>世界初の造波設備や、神戸の技術力の賜物である循環濾過設備など、それらの記憶を残してほしい</p>
<p>外観が好きなので残してほしいです</p>
<p>解体した廃材を利用して、何か面白いことができたらいいと思います。 加工してお土産にするなど。</p>
<p>BEKOBEmitaいな、観光スポットを作ってほしいです。海近なのでいい写真が撮れると思います。</p>
<p>スマスイ全飼育生物図鑑 水族図鑑としても水族園の思い出にも使える</p>
<p>水族園の飼育員さんの日誌 スマスイにいた海獣さん達の足跡を残して欲しい。新しい水族館ではシャチばかりクローズアップされて今やパンダより貴重なラッコの存在をお座なりにしているため スマスイで飼っていた生き物の図鑑を販売してほしい。</p>
<p>スマスイで生きてきた魚たちの年表。 パソコンで写真などの情報が検索できればいいと思います。</p>
<p>生き物たちをつなぐあたらしい水族館になる事を期待します。</p>
<p>巨大水族の模型（例えばクジラの模型）</p>
<p>歴代飼育した品種を冊子にまとめて販売してほしい。 あとは水族園の歴史もまとめてほしい。 とても愛着があるので。</p>
<p>建物のミニチュア</p>
<p>ウェブと連携した本がいいです。 『須磨水族園』の生物だけでなく歴史や立地、クロニクルをつめたムック本的なお手軽なものと、生き物を専門性高めで解説する『須磨水族園図鑑』の二つがセットで購入できるように。ウェブ上にも須磨水族園を開設して書籍につけたQRコードで、実際に展示されていた様子にとべると今どきの子供が読む図鑑とそん色ない仕上がりになると思います。 『水族館』ではなく『水族園』である理由はなぜかと私たちの頃は大人から耳にしましたが、今では小学校の先生も意識していないようです。専門的なことが大事ですが、これを読んで「神戸めっちゃいい」「すごかってんな」と須磨水族園をテーマに神戸を知る楽しさも盛り込んでください。</p>
<p>エピソード、水族園の一員になった経緯の映像化。</p>
<p>VRで水族園の歴史、展示物共に等阪神淡路大震災と一緒に展示できたらどうでしょう。</p>
<p>インターネット上で見ることができるバーチャル水族園を今の施設の外観や設備を撮影して残しておく。</p>
<p>今までにどんな生き物がいて、長生きしたかの記録</p>
<p>市立図書館にスマスイの記録をスマスイ図書として残す。また記録の販売などを積極的にする。インスタでハッシュタグキャンペーンをして、参加者に競わせて年間パスをプレゼントする。そうしてなるべく良い写真を集める</p>
<p>水槽に見立てたスクリーンに選んだ海の生物の動画を見られるシステム。</p>
<p>ドキュメント映画なら、生き物、どんな食べ物を与えていたか、建物、催しなどを記録として残せるのではないかと思います。 インスタとかで写真とかは動画とかあるわけだしフォトブックとかも出来るんじゃないかな？と思います。</p>
<p>駅や市役所などでの生き物やイベントの映像プロジェクションマッピング</p>
<p>歴代のいるかちゃんたちのショーでの芸を動画で見れるようにしてほしい。例えばジャンプばかりを集めた動画や、顔の特徴の違いがわかるようにしたり、細かいところを見てみたい。</p>
<p>ばそこんがめんでみれるあ展示物や標本や年表が、わかるサイト</p>

アイデア一覧
生き物図鑑、生き物の写真をキーホルダーに加工する、海外の水族館のノベルティを販売 例、ワイキキ水族館
明石海峡という地の利もあるので、そこに特化した魚類の展示など
生物に関する文献記録と水族園での展示記録が映像で見られる
各種動物達をVRで見れるようにする、 そして、更にAR、MR、SRに今後、 展開できればと思います。
デジタル水族園としてリニューアルオープンできるような記録。
絵本を作ってほしい
生き物も建物も記録を残して欲しいです。 葛西臨海水族園やサンシャイン水族館、海遊館等公式のガイドブックを出されている水族館がいくつかありますが、同様の形で(他の水族館のガイドブックも持っていますがこの3つの水族館のガイドブックはかなり内容も充実しています)しっかりした保存できるガイドブック的な写真・解説入りの本が欲しいです。 親子二代で通った水族館なので、完成したら読むものと保存版と2冊買います！
ウミガメ悠ちゃんの頑張ってきた姿を是非残してあげてほしいです。記録の書かれたパネルや、実物の人工ヒレも見れるようにして貰えたらなと思います。人工ヒレをつけた悠ちゃんのぬいぐるみもいいですね。
歴代の飼育されていた生き物図鑑 歴代のイルカ達の図鑑(写真集) ご長寿図鑑
震災の慰霊碑をそのまま残す。
スマスイロード 2号線沿い一帯に、スマスイに居た生き物たちの絵を建物外観の絵とともに壁づたいに描く。 そこで生きた生き物たちの記録を飼育員の視点で記載した本の作成。 ただの生き物図鑑ではなく、飼育してた生き物の性格やエピソードなども反映したものがいいと思います。
水族館のミニチュア スマスイの生き物たちの写真を応募してスマスイブックみたいな物を作って欲しい。 生き物や水族園様子、記録などをSNSやHPで永続的に残して欲しい。 スマスイがリニューアルした後も今のスマスイの生き物達がどんな風に過ごしていたのか、ずっと残しておきたい。 冊子や紙媒体だと劣化するし、手に入れることができた人にしか見られないが、多くの人が広く長く閲覧できる手法を採用して欲しい。
定期的なイベント開催として残す うみと水族やpeace等の機関紙も素敵だったので、記事をまとめたもの+施設の写真や生き物の写真が付け加えられた冊子が作られたら購入したいです。 スマスイで飼育していた生き物のすべてが分かる、また、施設の記録や思い出などがすべて詰まったスマスイ大全（図鑑？）のようなものがあればよいかもしれません。スマスイは、とても沢山の思い出が詰まった、そして、夢を与えてくれたとても大切な場所なので、スマスイのすべてが詰まったものを、手元に残せたらなと思っています。 図鑑のような資料も貴重な記録になるでしょうし、色々な大学に働きかけて、学生の勉強としても記録をのこす作業を行なってもらうなどどうでしょうか。またはデジタル図鑑などにするなど。
館内の映像を360度カメラで記録して、ヴァーチャル水族園として入館できるようにしたり、管理記録や所蔵記録をpdf化して閲覧可能なオンライン図書館として公開して欲しいです。 ずっといた生き物たちのお礼のようなものしてこれから先の未来のために記録として残していきたいと思ったから 生き物たちのストラップを作ったらいいと思う 生き物図鑑を作ったらいいと思う
GoogleMAPのストリートビューのように園内を自由に見て回ることができるようにしてほしい。VRだとさらに楽しいと思う。魚を選択すると説明が出ると良い。イベント会場に行けばイベントが見れるなど。 また、水族館の裏側も見れるようにしてほしい。
動物をバックにした家族写真を募集し、各動物達の卒業アルバムを作る。
いままでのスタッフブログを載せて欲しい
親子で楽しめる絵本ができると嬉しいです。飼育員から見た水族園の一日がわかるようなものが良いと思います。 スマスイの飼育員がエピソードを交えて各水槽や施設の中を解説を行う動画があるといい。 スマスイの歴史展をHEPHALLあたりでどーんとやっちゃいましょう！！
水族園内施設(水槽・通路・遊具・売店・イルカショー)のVRでの保存(ネットから来園・閲覧・体験)
水族館時代からの歴史書 現地のモニュメント化
水族園の歴史とその記録誌 スマスイVR、思い出の品展示コーナー、作文コンクール
保存法としては、今後デジタルがメインとなるでしょうが、紙による保存も必要でしょう。 内容としては、特に飼育に携わった係の人々の苦労話や喜びの記録を残してほしいです。 映画「スマスイ」も！
年表をパネルにする スマスイもですが、「水族館」の記憶も一緒に残してほしいです。私の子供の頃は「水族館」の記憶、娘には「水族園」の記憶、そして未来に生まれてくる孫には「シーワールド」の記憶になるので、神戸市民親子三世代に渡っての記憶を大事にして欲しいです。
水族園の開園から震災を経験して現在に至るまでの歴史や経過を辿る写真展やその写真をまとめたフォトブックの販売など。
水族園のミニチュア模型を展示や、創設当時の来場者のインタビュー動画や水族園に入園した当初の動物達の映像とかスタッフの手記や日記等の展示等があると良いと思います。
オープン当時から現在に至るまでの写真集を作成して貰えればと思います。それほどページ数を多くせず購入し易い価格で販売できるものを、閉園するまで園内入り口にでもおいておけば皆さんに喜んで貰えると思います。 勿論その他販売可能な場所を市の広報誌で紹介すれば、結構な部数を捌けるのではないのでしょうか。

アイデア一覧
入ってすぐの大きな水槽
水族園の歴史のパネルの展示 やっぱり、目で見て懐かしさを味わいたい。
園内に、ミュージアムなどの施設。 その中には、震災時の園の様子、復興への取り組みなどを入れ、神戸ならではの特徴ある歴史を、生き物とともに、市民との共有財産になると良い。又、生命の誕生から海の生物への進化が分かりやすく、来園者の学習に繋がるような施設。
水族園の歴史や当時の写真などの展示室
水族館（建物）のミニチュア、当時の写真、当時の売店（店内）写真、当時の隣にあった遊園地写真
縮尺した全体模型を残し展示する。
無料のARマッピングや3D映像の特殊効果みたいな感じかな。。
水族園の記念誌とか写真がいいですね
長年利用したので多くのイメージが残されている、建物や園の記録を残しておいてほしい。
書記の水族館からの歴史をDVDなどの記録しやすく販売する、本にする。
昔は水族館と呼ばれた時代から振り返る歴史館+海が近くにあるので身近な魚の生態を観察する
スマスイの記録誌は発刊してほしい。 現存する(今後解体予定の建物)ものより、以前の写真やエピソードを市民から募集して纏めてほしい。 学術的な記録誌というよりは、写真多目のムック本のような多くの人が気軽に手に取れるカジュアルな仕様がいいです。 また、台水槽横のサメのホルマリン漬けやピラルクとの背比べなど、昔からスマスイにあるものを廃棄せずに残してほしいです。
開園当時の映像や写真と記事やパブリシティ
○生き物の映像保存 ○入園者が自由に書き込める”思い出帳”や、用紙を特設コーナーに設置し記入してもらう。 用紙を集めて卒業アルバムのような本にしたり、WEBページに掲載したりする。 ※入園者だけでなくSNSやWEBでも募集し、エピソードや客が撮った思い出の写真や動画も一緒に集めても良いと思います。 ○イルカなど人気の生き物をイラスト（キャラ化）して、生き物目線の「今までありがとう」メッセージを各生き物の展示場所に貼ったり設置したりする。（漫画化できれば尚面白いかも…） そのメッセージに対してのお客さんの反応や、飼育員さんと各生き物の思い出なども一緒に保存できれば良いかなと思います。
シアターで映し出す。
入り口から出口まで壁の上部に歴史を刻んで欲しい
できた時からの写真を年代ごとに残して欲しいです。1950年代から10年ごとぐらいの。それを新しくできる水族園(?)に残して欲しい。 神戸市の小学校1、2年生の遠足では必ず行っているので神戸市民には全員懐かしい記録です。
スマスイの歴史をまとめた本 写真メインで集めたらすごい本になりそうだから
水族園の歴史を時系列にまとめたDVD
民設民営となり、市立の水族館の系譜は終了となる。現水族園が所蔵しているであろう、旧水族館～新水族園に関する資料を海洋博物館や県立歴史博物館等の公設施設にて常設展示する。紙媒体や写真資料等については電子化して閲覧できるようにする。
年表など
巣立って行った生き物達の、新しい新居の紹介や成長記録、リモート映像を流す。生まれも育ちも神戸っ子は、必ず遠足で何度も何度もスマスイへ行きました。結婚をして市外へ出ましたが、オープン当時からの外観の進化を年表にして当時のボタンを押すと3D化した映像が流れる仕組みのパノラマや生き物達のクイズ式の写真展とか遊び心のある物がいいと思いました。青少年科学館みたいな感じの水族館バージョンとかはどうでしょうか。
設問の上記3つ（生物、施設、イベント等）も含めた歴史を、学術引用可能な意味のある出版物として残したい。 生き物の記録は、生物学的見地から、施設（建物）・イベント（学芸活動等）の記録は、博物館学的見地から取りまとめ、国内の水族館業界のリーダーシップ的存在であった神戸市立の水族館・園が行ってきた学術的教育的記録を後世に残してほしい。 市観光部局が、現指定管理者に加え、過去に水族館に勤務した市職員・指定管理者、および学識経験者や市民を交えたアーカイブ作成検討委員会等を立ち上げて意見を聞きながら行うことが必要と考える。
展示、体験談のトークイベントなど
須磨水は観光集客施設として建設されましたが、歴史的には旧館時代から博物館相当施設として社会教育機能を重視してきた運営面の基軸があります。その経緯詳細を正確な公式記録として次世代に残しておくことは最も重要なアーカイブミッションのひとつと考えられます。旧館時代からの年報、周年ごとの記念誌等のほか、水族館の将来計画（昭和49年）などの歴史的な変遷を時系列でたどれる資料はぜひデジタル化して後世に伝えてください。それらの資料には水族園のハード・ソフト両方の主要な記憶、記録が網羅されていますが、公開されることなく水族園の資料室に眠っておりそのまま散逸してはあまりにもったいないです。「水族館学」という学問領域も構築された現在、こうした資料が残されれば学術資料としての価値が格段に高まり、このアーカイブの注目度や評価を高めることにつながると思います。
記録を文章にして図書館に残したい。
水族園の歴史を残すために、水族園の施設の写真や時系列の水族園の様子と飼われてた生き物たちの図鑑を一緒にした『須磨水族園の思い出?』という本をつくる。須磨区役所の中に、水族園のミニチュアを作り、そこのコーナーに本を展示。また神戸市の小中学校の図書室に配る。そして欲しい人達に区役所経由で販売する。
ショー等の記録
スロープや、休憩出来るような場所の壁に、スマスイの歴史を表示されていたら、思い出せて、会話も弾みそうです。 撮影された映画のタイトルや、はじめてのラッコの赤ちゃんの誕生など、スマスイの歴史を見れたらと思うと、胸が熱くなります。
季刊誌「うみと水ぞく」の他にも「10年のあゆみ」「神戸市立須磨海浜水族園60周年記念誌」などの冊子やよくサマースクール等に参加したときに見せてもらった「ある日の水族園」のビデオを残してほしいです。
水族園の歴史の中で、切っても切り離せないのが指定管理者制度の導入でした。先駆的な取り組みだったとは思いますが、象徴的な建物がなくなり、市立から指定管理者にまたこれから民営化に移り変わるにあたり、今一度それがよかったのか悪かったのか検証するため、それぞれの時代の記録を残しておく必要があると考えます。
「神戸市立須磨海浜水族園（スマスイ）」のアーカイブ事業を知り、何かお役に立てることはないかと考えました。当社の企画・制作スタッフのチームでアイデアを出し合い、まとめましたので、ぜひご一読いただき、現在進行しているアーカイブ事業の一助になれば幸いです。

アイデア一覧
須磨水族館、須磨海浜水族園と60年以上も続いてきた施設の歴史を、働いていた方々のエピソードも交えてすごろくや人生ゲームのようなボードゲームにしたら、家で親子孫の三世代で、これからもスマスイを楽しんでもらえるのではないかな。特に、スマスイは震災を経験し、臨時の小学校としても利用されたこともある。通常とは異なる経験をしてきたことを残していくのも大事だと思う。
歴史は大切です。残してください。
実話に基づいた短編ドラマシリーズを、主に昭和から平成にかけて、杏里さんや山下達郎さん、松任谷由実さんなど、海をイメージさせる懐メロと共に、視聴者に感動を与える内容で、YouTubeのチャンネルで永久保存版にする企画
手形をつかって、一つの作品を展示して、今後リニューアルしたら、見に行った時に感動を覚えると思った。
スマスイで働いていた人、いきものが後世に残るようなものが欲しい。教育と遊びが融合した子育ての上でとてもよかったのが今までのスマスイだった。西日本内では1番だった。
今後の計画の水族館と今までのスマスイは全く別物だからこそ残すべき画像や映像、記事をデータや紙媒体ともに残してほしい。
子供の小さい時から、大人になるまで、その節目節目にスマスイを訪れ、家族の写真を撮ったりしてきました。「家族とスマスイ」でスマスイと子供の成長、家族をテーマにした写真などを、市民から募って、市民と一緒に成長したスマスイの遍歴が残せたら、市民もスマスイも喜ぶのではと思います。
Googleマップのように、360°Cパノラマムービーで撮影。
来場者の思い出の写真を集めてアルバムにする
水族園は子供たちが遠足などで行った思い出の場所です。水族園とともに写っている子供の写真と、大きくなった子供が再び水族園でとった写真を並べて展示などしてほしいです。
来園者の思い出写真とエピソード投稿でwebアルバムを作る。投稿者同士が閲覧できるとか。
思い出は生き物と撮影したこともだったりもします。 何か残せたら良いなと思います。 Instagram等も記録になるのだらうとは思っております。
プロジェクションマッピングで、須磨祭の歴史を体感できると嬉しいです
スマスイでの思い出の写真を集めて、どこかの建造物の壁に貼る。
イルカちゃんが、子供が水にかけてくれたのを今でも(17.8年になります)懐かしく思います バッチもいただいたかな？モニターでイルカが動いて突然目の前にバシャ！って水が飛んでくるような展示機械があればいいなーって思います
子供たちの手形や遠足などで来た幼稚園、小学校の集合写真をエントランスなどの床、壁に残す みんなの気に入った来場写真を投稿し、写真集
完全管理の条件下で、『来場者による餌やりイベント』
須磨海浜水族園の日常風景を、コンピューターゲーム・ソーシャルゲーム・アニメ・漫画等で使用できるようイラスト化して、無料配布して欲しい。ただし使用にあたっては、スタッフロール等に「背景協力 神戸市経済観光局観光企画課」といったテロップを明記する事を条件とし、観光・地域新興・色褪せない思い出の保持に役立てて欲しい。 私はゲーム業界で約20年間働いていたため、こうした汎用背景の制作ノウハウを持っている。もしこの案が採用されるなら協力は惜しまない。
夏の時期に思い出としてイベントを開催する。 海関連の映画などを野外スクリーンで、海外風にながしてほしい。その近くにライトアップされている空間を創り、そこに写真や動画をうつして思い出を残してほしい。
遠足の思い出が強いので延べどのくらいの学校 施設が遠足で利用したとか 学校、施設の名称や、思い出の写真など見てみたい。
来場者の写真で巨大アートを飾る
思い出の作文と写真をタイムカプセルとして埋める。 王子動物園の動物資料館開館の際にあったアイデアだが、後々大人になってからいい思い出になった。
タイムカプセルを置いてほしい
スマスイで写した写真でモザイク画を制作する
youtube等を利用し各水槽の前で来園者や職員の方のコメントを残す。
それぞれの人が 思い出の水族園の写真を募り その写真の 壁アートや パネルを作成する。
生き物がいるところまで歩くルートに歴史写真 各生き物の部屋の扉が昔の生き物の写真
思い出を綴った動画、番組？ 神戸市民対象としてみんなの思い出を募集し、特に心に残る思い出をピックアップして綴った広報誌などを配布する
写真の展示等 みんなの思い出写真
記憶は場所に紐づきます。また記憶を呼び起こす「想起」は、モノ（風景や写真）やニオイ等がありますが、場所も記憶の想起の1つとなります。 一般的に思い出を記憶をする現状での方法は、写真を撮影したりSNSに投稿してアーカイブをすることではないでしょうか。僕の幼稚園や小学校時代に須磨水族館に訪れた記憶は写真として保存されています。 ですが、本来はその場所自体に記憶を残すことが最も望ましいのではないかと考え、その方法を昨年構築しました。 もし宜しければ、いつでもご説明に伺います。 この世で唯一の“記憶と場所”に特化したサービスだと自負しています。 地元大切な思い出を残したい一心でご提案させて頂きました。

アイデア一覧
<p>～来館の思い出と、未来の海や生き物たちへの想い～イラストの募集と保存</p> <p>閉館までのカウントダウンイベントのひとつとして、期間を設定し、来館の思い出を描いたイラストと、未来の海や生き物への想いを綴ってもらったひとことコメントを募集、収集する。</p> <p>魚やショーのイラストや来館（遠隔地なら描いた日）の日付、年齢、メモ欄などを作り、何年か後に見返したときに感慨に浸ってもらいやすい内容にする。</p> <p>イラストばかりでなく、「未来の海や生き物への想い」も併記してもらうことで、海洋環境の未来についてあらためて考え言葉にってもらう。（いきなり言われても思いつかないと思われるので、「これからは油ものをそのまま流しに流さないようにしたい」とか、「週に一度は魚介がメインの食事を作る」とか、例を表示してあげることで回答しやすくすることは考えられる）</p> <p>方法としては、来館者にその場で用紙を渡して描いてもらっても良いし、ネット上から用紙を印刷→描いた用紙を郵送、または簡単に画像で送ってもらえばデジタルとアナログの両方で集められて良いのではないかと。</p> <p>これは子どもを喜ばせるイベントであるだけでなく、若者や、親子なら親御さんご自身にも作品をきちんと描いてもらう＝自分の頭で考えてもらうことに意義があると思う。</p> <p>このキャンペーンがマスコミなどの注目を集められれば、広報的にもメリットがあるかと。</p> <p>なお募集と並行してクラウドファンディングなどで基金を設立しておき、閉館以後は基金から助成金を出して、海の環境保全関連のNPO（NPO法人や任意団体）にイラストのデジタルデータおよびアナログデータの管理を委託するとよいのでは。</p> <p>NPOはこの管理事業を請け負うことで、比較的少ない実務負担で資金を得ることができるというメリットがあるため。</p> <p>もちろん事前の契約などにより、このデータをベースにあらたな環境保全事業を展開するなどがあっても良い。</p> <p>いずれにせよこの水族館の遺志が、海の環境保全活動の発展へと繋がる形が残せれば、非常に意義があると思われる。</p>
<p>「神戸市立須磨水族館」の頃からの写真などをデジタルフォトブックとして残していく。</p> <p>市民に呼びかけを行えば、昔の写真も残っていると思います。</p> <p>そのような写真などを集めて、デジタルフォトブックやInstagramなどに残していく。</p>
<p>子供と訪れた場所なので、孫を連れていったときに思い出話ができる場所がほしい</p>
<p>写真展はどうでしょうか。</p>
<p>ピラルクの身長計の看板は残してほしいです。幼少期から来園毎に家族、恋人、友達と撮り続けて来たので無くなると悲しいです。</p> <p>これまでも、これからも皆が撮影して、自分の成長と楽しい水族園での思い出を記録できる場にしてほしいです。</p>
<p>須磨水族園に行った記念のものが欲しい。</p>
<p>水族館のミニチュア、少しずつ集まれるようなミニチュアキットだと子供も大人も夢中になるとる思います！</p>
<p>プロジェクトマッピングよかったです</p> <p>映像で残してほしいです。</p>
<p>須磨の水族館は、私が生まれた実家の近くにあり、両親も手軽に行けて こどもも 喜ぶので よく行きました。こどもが出来 おじいちゃん、またまた、張り切って 連れて行ってくれました。私たち 親子二代の 共通の記憶です。やはりイルカショーが 一番の 思い出と 思います。</p>
<p>水族館の記録</p> <p>イルカ調教の記録</p>
<p>写真映像交えての記録</p>
<p>以前王子動物園でしていたタイムカプセルはどうでしょうか？</p> <p>小学校の時に書いた絵が返却されて嬉しかったです。</p>
<p>昔みたいに、遊園地を併設して欲しい</p>
<p>いるかショー、ペンギンの散歩、えさやり。</p> <p>それぞれの動物の一生</p>
<p>なかなか現地に行きづらいのでオンライン上で、今までのイベントの紹介などを見られたらうれしいです。</p>
<p>水族園の季節行事のVR化。</p>
<p>♪ スクール</p>
<p>20年ほど昔のイルカショーの音楽をもう一度聞きたいとずっと思っています。</p> <p>年代ごとにイルカショーの様子を動画でアップロードしていただけるととてもうれしいです。</p>
<p>神戸賞の記録展示</p> <p>サイエンスカフェ</p>
<p>震災を乗り越えコロナでも頑張ってるイベントの工夫裏方の記録を残して欲しい</p>
<p>VRブースがほしいです！</p>
<p>当時参加したイベントが思い出せるようなものを残してください。</p>
<p>夜間解放の記憶があります。</p> <p>神秘的な印象の大水槽でした。大水槽を残して欲しい</p>
<p>3階の図書室を抜けたところの右側の部屋に写真などが多数有ります。また、その先の左側の部屋（ウナギの寝床）に、視覚不自由の人用の触ってみるレプリカなどの標本があります。また、そこには、須磨水での野外調査などの資料（2次資料＝決済文書も含む）、水族園にリニューアルした時に作った和楽園の模型もあります。これらの2つの部屋の資料全部を是非とも残しておいて欲しいと思います。</p>
<p>うちの息子が保育園児のころ虫や魚がすきで図鑑をよく見ていましたが、須磨水族園で水槽のオコゼを見て「名前が違う」というので職員の方に伝えると訂正することになりました。その後、水族園行くとたびに我が家の話題でした。記録・記憶は受けた知的刺激学んだことが大切ではないですか。</p>
<p>Google Earth を使ったデジタルアーカイブづくり</p>
<p>施設の立て替えや閉鎖に伴い、未整理の資料や図書はまとめて処分されてしまうことが多く、貴重な資料の逸失につながる可能性があります。そのような資料の価値を適切に判断できる方が資料整理をきちんとし、資料的価値があるものについてはしかるべき施設に引き続きすべきと考えます。</p>
<p>ドキュメンタリーで歴代の飼育員さんの言葉と動物を残してもらいたいです。</p>
<p>建物のミニチュアを須磨区役所置いておく位（一時コスト）が良いのではないですか。古くなったら修復せず廃却（一時コスト）</p>
<p>写真・パネル、</p> <p>当時の入場券・パンフレット、</p> <p>神戸市電の記念乗車券、</p> <p>開園当時のミニチュア、</p>

アイデア一覧
映像記録。 と、やはり映画。
HP等でバーチャル水族園として、一人称視点で水族園を訪れている気分になれるムービーを作成する。
水族園の記録
維持費用は多少なりともかかると思われませんが、3D・2D、将来的にはVRも加えたデジタル体験型（デジタル・エクスペリエンス）の水族館としてネット端末を利用しスマスイを仮想水族館として水族館機能を残して運営してもよいのではないのでしょうか。沖縄県「かりゆし水族館」、日本財団の海と日本Projectなどすでに試験的に運用をしている水族館もあります。スマスイは取り壊しになり2024年に民間運営されるとのことですが、記録ではなくデジタル水族館内でデジタル空間でしか購入することしかできないアメニティーグッズや物産品販売も行うことで仮想空間に新たなスマスイが運営されることとなり、現地に行かずとも他の都道府県（世界中）からお客様が24時間リアルタイムでデジタル体験を通してスマスイの過去の記録と共に水族館内の映像を仮想空間で自由に歩き回れるデジタル水族館として生まれ変われたらよいのではないのでしょうか。生き物図鑑や魚のミニチュアなどはデジタル空間やHP上で販売しても良いと思います。
現在の水族館の代表的な展示、波の大水槽やイルカショー、ペンギン館などをVRで体験できるように記録し、リニューアル後に仮想体験できるようにする。出来れば、波の大水槽の中を泳いでいるような体験が出来れば、と思います。
3D、プロジェクトンマッピング、プロジェクターなどで体験ブースの壁などでながす
複数建物があるなら、別館へ通り抜ける通路に開館から閉館までを年毎に建物やその時にいた生き物、イベントの写真を飾ったり映像を流して、来園者の思い出も挟んで掲示してはどうでしょうか？
水族園の歴史の冊子。こども用と大人用。震災の記憶だけの絵本や冊子。 すますいから学べる子どもも読める、豆知識や大きな図鑑か、絵本。水族園のイルカだけの本。水族園を訪ねた人たちの写真で大きな絵をつくったり、壁画を作ったりする。すますいの生き物やコタツでゆかたで夜に飲みながらなど面白い企画をしてきたことも含めた、CGなどを使った記録や資料を映像で流すお部屋を作る。川崎ワールドにあるような電車や海も含めた大きなミニチュアを置き、科学館のように音やボタンや手触り、光などで仕事や泣き声、ジャンプなどを再現できたり小さい子でも大きい子でも楽しめるものの展示。
須磨海岸の生き物・自然・環境保全を社会学習を目的とした親子ワークショップを展開しては、年間を通じて行えれば？例：冬：須磨海苔が出来るまで(工場見学・海苔佃煮体験) 春：釣り教室釣れる魚・仕掛け・マナーを知る 夏：海ほたるアート教室 秋：美味しい魚の収穫祭瀬戸内海の魚を楽しむETC
新しいスマスイ内に旧施設時のイベントや動物の生態などを映像として映し出すエリアが欲しい。またネットのストリーミングで視聴できる環境を構築してほしい。施設についてはミニチュアがあると、昔話もできるのでうれしいです。 VRで旧スマスイを体験できるブースもぜひとも欲しいですね。旧スマスイ施設を歩いて、動物鑑賞ができるブースです。
それぞれの動物とふれあい飼育されて来て楽しかった事悲しかった事従業員さんの笑顔や涙の記録を歴史的に表現出来ないか？皆さんがいたからこそ私達も幸せを頂けた、感動を頂けた、何より笑顔を出させてくれた事に感謝です
論文や、資料、映像
・スマスイファンみんなで作成し、インスタグラム等で共有する。 ・ホームビデオを募集してDVD化する。 (90年代、2000年代など) ・スマスイのVRを作る。 (新しい施設にスマスイの歴史体験コーナー)
淡水ガメ専門の記録雑誌「亀楽」の保存。そして今後も継続して発行できるようにお願いします。
YouTube発信 須磨の歴史と、水族館を絡めていくストーリー 人から人へ受け継がれていく大切なものと 発展していく水族館をつなげていく作品 動画、写真、を通して 言葉を綴っていき やがて書物へと繋げていきたいと考えています。
神戸市立から民間に体制が変わると思うのですが、今後も科学的な成果があげられるよう、これまでの研究論文等の書誌事項等をホームページにおいてリストで分かるようにしてほしいです。
建物や、入り口からの様子、バスが止まっている、車が止まっている様子も水のなかの生物や、イベント、写真、パネルではなく全ての事をミニチュアで残して欲しいです。 残して欲しいです？
新水族館事業者が不要とするもの、あるいは価値判断がつかかぬものなどについて、たとえば、過去の須磨水族館関係者や博物館・図書館・研究機関の専門家などに確認してもらい、須磨水族館の貴重な遺産として、しかるべき適切なところで保存、活用できればと思います。
教育的な展示、地元密着な催し、親しみのある建物、海浜公園まで含めてスマスイだと思っています。 どれも何らかの形で残してほしい

※アイデア掲載にあたり、個人情報に関する記述や重複回答、アーカイブ事業の趣旨に合致しない記述等は本表より除外しました。